令和 8 年度 GH そら・蓮台寺　地域連携推進会議　会議録

日　時	令和 8 年 9 月 29 日（火）午後 13:50～15:30
場　所	蓮台寺公会堂 2 階　会議後 GH 蓮台寺見学
出席者	入居者：2 名 保護者：1 名 京ヶ峰地区　区長：1 名 京ヶ峰地区　民生委員：1 名 蓮台寺地区　区長：1 名 蓮台寺地区　役員：1 名 福祉事務所　福祉サービス係：1 名 メモリアルホームみずほ：施設長、他２名

会議内容

※ 別紙　令和 8 年度　グループホームそら・蓮台寺　地域連携推進会議　資料参照
（以下、グループホームは GH と記載）

1　開会の挨拶
今回の会議の目的と概要を施設長より説明。

2　自己紹介

3　検討内容

① GH　そら・蓮台寺の現況報告
メモリアルホームみずほ職員より概要、現状報告を実施。

【質疑応答　ご意見】

・職員が来られない場合の災害を想定し、入居者だけで避難場所に行けるよう訓練しているか。

→入居者の高齢化に伴い負担が大きい部分もあり、現状訓練出来ていない。避難場所について昨年意見をもらい、見直しと場所の検討を行っている。一時避難を公会堂として、その後の避難を市役所にするよう検討中。

→災害時、GH に職員は向かう事になっているが、職員体制や状況によって、その場の判断によるイレギュラーな対応も考えられる。近隣に住んでいる職員の協力が必要になる場合もある。世話人不在時の災害が課題であるが妙案がない。利用者を守るためどうすればいいか考えて行かないといけない。

・災害は待ってくれない。避難場所について、まずは高台にある茶煙坂が一時避難エリアになっている。市の災害訓練時も同様。頭でなく体で覚えていく必要もある為、訓練にも参加してもらいたい。合わせて近隣住民との日常的なコミュニケーションが大事。

・夏場は熱中症や脱水症状等の二次被害も考え、訓練は声掛けのみの場合もある。近隣住民には組長会議等で GH への声掛けをして欲しい旨は説明している。

→協力の感謝と共に、いただいたご意見を参考に事業所でも必要事項を検討する。

○災害の規模や種類でも対応は変わってくると思う。施設職員が駆けつけられない場合等、様々な災害を想定していると思うが、市としては地域の人の声掛けも重要になってくると思う。災害が起きた時にすぐに避難できるがどうか、高齢化や身体的な懸念点もあり心配。

(蓮台寺区役員様より)声掛けしても、誰か分からず不審がられることもあるかもしれない為、入居者の方の理解も必要。日頃から顔を合わせておく機会を作っていきたい。

○玄関や居室が施錠されていた場合、災害時に声を掛けても、本人たちが驚いて開けてくれない事もあると思われる。どこに鍵があるか周知されていれば対応できるのでは。
→地域の方たちにどこまで周知するかは要検討。職員は鍵の保管場所は把握済み。

○事業所での就労中や夜間の熱中症対策はどうなっているか。
→ホームでは水分や塩分チャージ出来る物を準備し、事業所内では職員の目があり、ある程度補助して貰っている。夜間も本人用の水筒を用意し各自居室に持って行く。

○入居者の空きについて、募集はしているのか。
→大々的には募集していないが、在宅者が相談員からの支援のもと、見学や入居希望と繋がるケースもある。定員を埋めるように考えているが、世話人への業務負担も含めて検討している。今後、人数変動がある場合は地域の方にも連絡していく。

○各事業所への送り迎えはどうなっているか。
→公共交通機関を利用や事業者からの送迎協力を得ている。

② 入居者の権利擁護に関すること
【質疑応答】
○世話人さんの平均年齢はどれぐらいか。
→平均 70 歳弱。世話人の高齢化も課題であり、随時募集しているが、勤務形態が変則的であるため中々集まらない。

③ 緊急時に関すること
【質疑応答　ご意見】
○世話人や宿直者は、夜間や休日は GH にいるのか。利用者しかいないのであれば、緊急時に声掛けしてもすぐに反応頂けるよう、地域でのコミュニケーションを取っていきたい。
→夜間は世話人、宿直者は不在。一部の GH ではショートステイサービスをしており、夜間は宿直者がついている。

○避難先の海抜と避難場所について修正あり。→今後書類の修正を実施する。

○感染症になった場合は隔離されるのか。熱が出た場合は職員が対応しているのか。世話人もその場合は休日出勤となるのか。
→トイレなどの共同スペース以外は自室にて隔離対応実施。罹患者以外も極力居室で過ごしてもらう。症状や体調によってはみずほ施設での隔離対応を行う。世話人についてはケースバイケース対応する場合もある。いずれにしても長時間人の目がなくならないような対応をとっている。

(GH 入所者より)携帯持っているが、みずほ職員に連絡してもいいか。災害時の避難はどうするか。
→緊急時や判断に困った場合には連絡可能。携帯を所持している入所者もおり、利用者間での支え合う

事もある。災害時は避難場所の確認を行い、避難するよう伝える。

○体調が悪くて病院に行く必要がある場合は職員が対応するのか。
→定期的通院、緊急時は職員が対応している。服薬については世話人が管理している。

○GH 蓮台寺について、避難時の車椅子の使用者について日常的に使用しているのか。
→日常生活は歩行であるが、長距離移動や足場の悪い場合は車椅子が必要。本日参加の蓮台寺入所者も該当者であることを説明する。
(蓮台寺区長様より)避難時にリアカーに乗る可能性もあるため、訓練で慣れていってもらいたい。

④ 地域との連携・理解の促進
(みずほ)環境デイ、市の避難訓練なども参加を検討していく。近隣からの苦情、意見など今年度は聞かれていないが、GH 関係でなにかあれば意見を頂きたい。

○GH 蓮台寺について、積雪期の世話人の駐車場について質問あり。
→昨年度より積雪時には、近隣職員の許可を得て敷地内に一時的に駐車させてもらっている。除雪に関しては施設職員が応援に行く事になっている。

○GH そらに車椅子はあるのか。
→各 GH にある。場所の確認も含めて随時、動作確認を行っていく。

○自由時間で散歩とあるが範囲は決まっているのか。
→利用者の能力によっては共通公共機関を使用して出掛ける方もいる。範囲は決まっていないが、事前に目的地を世話人へ連絡している。

【質疑応答】

⑤ 質疑応答　意見交換
全体を通してなし。

⑥ 会議後 GH 蓮台寺の見学

以上